

古唐津

もうひとつの桃山

田中丸コレクション

中里コレクション

古唐津の共演

4.13 Fri —

5.13 Sun

唐津市
近代図書館
美術ホール

一般:500円 唐津市在住75歳以上の人:250円 高校生以下:無料 障がい者手帳を持っている人と同行者1人:無料(手帳をご提示ください)

〒847-0816 佐賀県唐津市新興町23番地 Tel:0955-72-3467 開館時間:10:00~18:00(入場17:30まで) 休館日:4月16日(月)、23日(月)、5月7日(月)

主催:古唐津展実行委員会(事務局/SAGATEV) 共催:西日本新聞社/唐津やきもん祭り実行委員会 監修:十四代中里太郎右衛門 お問い合わせ:サガテレビ事業企画部 0952-23-9112(平日9:30~17:30)

 (株)まいつる百貨店

 宮島醤油株式会社

 創業明治25年
松浦漬本舗

 愛しとーと♥

 安全と品質はわれわれの最高品質です
松浦通運株式会社

 薩埵

古唐津もうひとつの桃山

田中丸コレクション・中里コレクション

古唐津の共演

田中丸コレクション

田中丸コレクションとは、佐賀県小城市牛津町で生まれ、玉屋百貨店の経営者であった田中丸善八氏(1894-1973)が蒐集した九州古陶磁のコレクションである。唐津、高取、上野、薩摩、伊万里、柿右衛門、鍋島など、九州陶磁の主要な窯をほぼ網羅し、かつ、それぞれの窯の特質を示す名品の数々は、田中丸氏の生前から、愛陶家や研究者の間で高く評価されている。田中丸氏の蒐集は、当初、伊万里、柿右衛門、鍋島などの色絵磁器から始まるが、昭和12年(1937)に購入した「絵唐津木賊文茶碗」をきっかけに、古唐津の魅力に取りつかれていく。その後も九州古陶磁の蒐集は逝去されるまで続けられるが、蒐集品の約四分の一が古唐津で占められるのも、善八氏がいかに古唐津の美しさに魅了されたかをうかがわせる。



田中丸コレクション/黒唐津手付水指



田中丸コレクション/絵唐津草花文筒四方方向付



田中丸コレクション/奥高麗茶碗 銘 閑窓

関連イベント

4月14日(土) 14:00~

学芸員による「古唐津のはなし」
会場/唐津市近代図書館 4階 会議室
※申込・聴講料不要

4月21日(土) 14:00~

監修・十四代中里太郎右衛門による
ギャラリートーク

4月28日(土) 14:00~

田中丸コレクション
久保山炎学芸員によるギャラリートーク

5月4日(金・祝) 14:00~

陶芸家 岡本作礼による
ギャラリートーク
※申込不要・要入場料

表面作品

上:田中丸コレクション 絵唐津木賊文茶碗
下:中里コレクション 奥高麗茶碗 銘「かすがい」

唐津市近代図書館 美術ホール

〒847-0816 佐賀県唐津市新興町23番地 / Tel:0955-72-3467

アクセス/電車...JR唐津駅下車、南口より徒歩1分。

バス...バス停「アルビノ前」下車、徒歩5分。

<お問合せ>

0952-23-9112

サガテレビ事業企画部(月~金/9時30分~17時30分)



中里コレクション/
斑唐津皿



中里コレクション/
朝鮮唐津茶盤



中里コレクション/絵唐津柿の花向付

中里コレクション

中里コレクションとは、平成21年に日本芸術院会員中里逢庵氏(十三代中里太郎右衛門)の遺族により唐津市へ寄贈された中里家収集による陶磁器のコレクション。逢庵氏は芸術家としてだけでなく唐津伝統の「叩き」技法のルーツの研究で博士号を取得するなど、陶芸学者としても多大な功績を残している。コレクションの大部分は逢庵がそうした研究の中で訪れた国内外で収集されたもので、その内容は日本・中国・韓国・東南アジア・中東など多岐にわたる。陶磁器約700点と調査研究のために古窯跡から収集された陶片約15,000点から構成され、その中でも伝世品を含む古唐津の資料は質・量ともに充実しており、今後の唐津焼の調査研究の資料として大変貴重なものとなっている。

